

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）

# 学校だより

令和3年度第20号（令和4年3月18日発行）



今年度も新型コロナウイルス感染症に振り回された一年でしたが、「三寒四温」寒さと温かさを繰り返しながら季節は変わり、昨日17日は幼稚部修了式、本日は小学部及び中学部の修了式と、卒業証書授与式を無事に終えることができました。保護者の皆様をはじめ、地域の方々など本校を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

小学部卒業の2人は、本校中学部へ進学し、中学部を卒業した3人は、4月からそれぞれ自分が選んだ進路に進みます。「なりたい自分」に向かって努力し、すてきな中学生、カッコいい高校生になってほしいと願っています。



在校生は春休みになります。4月からの進級に向けて準備をしながら、健康と安全に気をつけて過ごしましょう。

次年度も地域の方や学校内外のいろいろな方とのつながりを大切に、子供たちが安心して学べる安全な学校環境づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



4月8日（金） 令和4年度 小・中学部始業式及び中学部入学式

4月12日（火） 令和4年度 幼稚部始業式及び入学式

令和4年度は、幼稚部に3人、中学部に2人の新入生を迎えます。

コロナ禍の入学式ですが、「おめでとう」のお祝いの気持ちを込め、温かな式となるよう準備をしていきます。



世界の状況は、日々刻々と変化しつつあります。感染症だけでなく、ウクライナ危機や北朝鮮のミサイル問題など人々を脅かす様々な出来事が起きています。今の私たちの生活は、海外との結びつきで成り立っており海外の様々な出来事に影響を受けるため、楽観視できません。

戦争や大地震、大災害などの経験のない私たちや子供たちが、世界の状況をどう受け止めるか、改めて「平和」とは何か考えさせられます。将来に渡った誰もが心豊かに毎日安心して生活ができる社会になってほしいと思います。



校長 松本 仁美